



二十歳を迎えた皆さんのが生まれた年
(平成13年度) の主なできごと

■白鷹町のできごと

平成13年

- 3月 第1回白鷹町環境シンポジウムを開催
- 6月 いきいき深山郷「のどか村」オープン
- 8月 成人式がパワーセンター白鷹で開催され、新たに239人が成人を迎える
- 9月 「残しておきたい美しい白鷹21景」が決定
- 10月 「2001パラグライディング日本選手権 in 白鷹」が開催

平成14年

- 3月 「はっぴーデイサービスセンター」がオープン

■世の中のできごと

平成13年

- 3月 ユニバーサルスタジオジャパンオープン
- 4月 第1次小泉内閣発足
- 9月 東京ディズニーシーオープン
アメリカ同時多発テロ事件が発生

平成14年

- 2月 ソルトレーキシティオリンピックが開催

祝 令和4年度





白鷹町二十歳のつどい

新たな門出晴れやかに



今年、白鷹町で二十歳を迎えたのは、平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた158人で、その内92人が二十歳のつどいに参加しました。今年度から、成人年齢の引き下げにより、従来の成人式が「二十歳のつどい」として名称が変更された、初めての式典となりました。

式典に参加した仲間、残念ながら参加が叶わなかつたすべての仲間を代表して、遠藤幸登さんが「どのようなことがあつたとしても明るく、プラス思考で、自分や誰かの笑顔のために頑張ることのできる強い大人になりたい。周りの方々への感謝をこれから生き方で示していきます。」と力強く二十歳の宣誓を行いました。優しくも、力強いその言葉は、会場にいたすべての人たちの心に響いていた様子でした。

式典終了後には、中学校時のクラスに分かれての記念撮影を行い、仲間たち、恩師の先生との久しぶりの再会に喜び合い、和やかな雰囲気に包まれていました。

8月15日（月）、令和4年度白鷹町二十歳のつどいが町中央公民館で行われ、二十歳を迎えた人たちが、次の時代に向か、新たな一歩を踏み出しました。